

ゆき市 議会だより

Yukicity council information

第224号

令和5年8月1日



第27回 きぬ川ふれあい広場
ホタル祭り
令和5年7月1日(土)



電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業費を含む 一般会計補正予算総額3億4,140万円を可決

第2回定例会 会期13日間 6月15日～6月27日

市長提出案件 21件
議員提出案件 2件

●議案第34号 令和5年度結城市一般会計補正予算(第2号)

PICKUP 住民税非課税世帯の負担軽減を図ります。

物価高騰の影響が大きい住民税非課税世帯の負担軽減を図る「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業費」や、マイナンバーカード申請期限延長に伴う「マイナンバーポイント事業費」の追加により、歳入歳出それぞれ3億4,140万円を増額するもの。

こんな質疑がありました

Q 全国的にマイナンバーカードに関するトラブルが起きているが、本市ではそのような事例はあったのか。
A 現時点では確認されていない。今後也十分に留意した上で設定支援などを進めていく。

人事案件

以下の方の選任について同意

固定資産評価審査委員(選任第5号)

牛久恵智子氏

農業委員(選任第6号～選任第21号)

奥村 大氏

須藤 克己氏

野村 孟氏

池田 和浩氏

大澤 吉己氏

塚田 豊氏

教育委員(選任第22号)

中村 義明氏

張貝 秀幸氏

館野 昭弘氏

鈴木 好信氏

岡田 猛氏

稲葉 賢一氏

猪野瀬廣和氏

藤井 一郎氏

上野 和喜氏

黒川 一氏

北條 豊之氏

選挙

選挙第4号 茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員一般選挙
茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員 稲葉 里子議員

第2回定例会 議決結果

議案	議決結果	伊藤英雄	館野徹弥	永塚英恵	関晴美	沼田育男	石川周三	上野豊	鈴木良雄	大里克友	土田構治	大橋康則	佐藤仁	平陽子	立川博敏	早瀬悦弘	稲葉里子	船橋清	平塚明
議案第34号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	●	○	○	○	○	○
決議第1号	決議不採択	●	●	○	●	●	○	●	●	○	○	-	○	○	●	○	●	○	●
議案第35号、第36号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
選任第5号～第22号	選任可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○

※○は賛成 ●は反対 議長 大橋康則は採決に加わらない。

件名	内容
議案第34号	令和5年度結城市一般会計補正予算(第2号)
決議第1号	議案第34号 令和5年度結城市一般会計補正予算(第2号)に対する附帯決議
議案第35号	結城市個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例について
議案第36号	市道路線の変更について
選任第5号	結城市固定資産評価審査委員会の委員の選任について
選任第6号～選任第21号	結城市農業委員会の委員の選任について
選任第22号	結城市教育委員会の委員の選任について
選挙第4号	茨城県後期高齢者医療広域連合議会議員一般選挙について

子育て支援について

問 4月から始まった子育て世帯すこやか祝金事業の内容と目的について。



保健福祉部長 1歳、3歳の誕生日にお祝いのバースデーカードと、市の

子育て支援サービス一覧を添えてご案内し、申請後子ども一人当たり3万円を支給するもの。

経済的な支援の側面もあるが、それ以上に子育て世帯が家族で楽しむための一助としてご活用いただきたいと考えている。

移住支援について

問 今後の取組について。

企画財務部長 結城市移住・定住ポータルサイトの「NEW LOCAL 結城」による情報発信など、

市外へ向けての情報発信を図っていく。

今年度は、本市の独自性を生かした事業として、古民家を改修したゲストハウスを活用し、移住を希望・検討される方を対象に、「お試し移住体験」を実施する予定。

市長 子育て支援だけでなく、子育て環境の充実にきめ細やかに対応することが必要であり、本市の実情に合わせた切れ目ない支援ができるような体制整備をすることが重要と考えている。

今年度は、本市の独自性を生かした事業として、古民家を改修したゲストハウスを活用し、移住を希望・検討される方を対象に、「お試し移住体験」を実施する予定。

厳しい財政状況の中での新たな財源確保の取組が重要な課題

官民連携PPP/PFIについて

問 厳しい財政状況において新たな財源確保の取組が重要な課題と考えますが、当市の現在の施設管理運営における取組について伺います。

総務部長 施設関連経費の見直し等による経費の削減や、施設使用料の見直しを行うことで財源の確保に努め、公共施設の計画的な整備更新と効果的・効率的な管理運営を目指している。

施設管理運営における財源確保策として、ネーミングライツの導入があるが、本市においては、結城市民情報センター・ゆうき図書館のネーミングライツパートナーとして、株式会社石島建設を選定し、そのネーミングライツ料は1年当たり100万円となっている。また、令和5年度はふるさと納税型クラウドファンディングを計画して、結城市民文化センターの改修経費の一部に使用する予定となっている。

子育て世帯すこやか祝金とは

子育て世帯を応援し市全体で祝うもの

一般質問



ながつか はなえ
永塚英恵 議員

楽しい子育てを応援します！

南部地区の小学校統廃合の再考を！

意見交換等で合意形成を図ってきた

結城南中学校区新設校について

問 保護者や住民への合意形成のプロセスについて。

教育部長 5年3月策定の「結城南中学校区新設校基本構想・基本計画」においては、アンケート調査のほか、中間報告の作成、全5回の地元説明会の開催、パブリックコメントの実施など、必要に応じて保護者や地域の皆様との意見交換や情報共有を行うことで合意形成を図ってまいりました。

問 住民の皆様が懸念している廃校後の跡地活用について市長の見解を伺います。

市長 学校跡地の利活用につきましては、地域住民の皆様にとっても大変関心がある課題であること認識しておりますので、今後とも市議会をはじめ様々な方からご意見を頂戴しながらその利活用について検討してまいります。魅力ある学校づくりをしっかりとやることで、地域住民に喜んでいただ

ける学校、そして、市内外から「あの学校に通わせたい」と言われるくらいの学校を、教育長をはじめ、教育委員会としてしっかりと検討しながら、素晴らしい学校を作ってまいります、ということをお約束しておきます。



子育て支援について

問 不妊治療に関する本市の今後の方針と取組について。

保健福祉部長 本市では保険適用後も、市の独自事業として新たな助成事業を開始しております。4年度からの新たな不妊治療費助成事業は、体外受精・顕微授精等の「生殖補助医療」や、「男性不妊治療」などの保険適用による治療を受けている夫婦を対象に、年度内1回10万円を助成

する事業でございます。

南部地区の公園について

問 危険な状態の遊具とその安全管理の状況について。

都市建設部長 職員が適宜点検や補修等に努めており、公園遊具に関する事故等の報告は受けておりませんが、引き続き、市民の皆様が公園を安全・快適に利用できるような公園施設の維持管理に努めてまいります。

問 山川不動尊あやめ園整備事業はどのようなものか伺います。

都市建設部長 5年度から7年度の3カ年で工事を実施する計画で事業は進んでいる状況でございます。「山川不動尊あやめ園管理組合」をはじめとしまして、地元の方々の様々な意見やアイデアをいただく機会を設け、地元が育て守っていく公園を目指し、管理運営方法などを検討してまいります。



ぬまた やすお
沼田育男 議員

学校が無い地域に
未来はあるのか、心配です！

交通事故防止について

問 鹿嶋警察署では、鹿島学園高等学校の生徒270名を対象に、自転車シミュレーターを使用した交通安全教室を開いたそうですが、本市ではシミュレーターを使用した交通安全体験は考えているのでしょうか。

市民生活部長 本市では季節ごとに期間を定めて、交通ルールの遵守と交通マナーの向上について、結城警察署や交通対策協議会、交通安全協会など

と協力して呼び掛けておりますが、自転車シミュレーターは道路で起こる様々な交通状況をリアルに再現して、危険な場面も安全に疑似体験できることから、交通ルールや危険予測・回避トレーニングを実践的に学習できる機器ですので、実施を検討してまいります。

市長 現在、ヘルメットの着用は努力義務ではありますが、今後、ヘルメ

問 自転車用ヘルメット購入補助金について。

市長 現在、ヘルメットの着用は努力義務ではありますが、今後、ヘルメ

ットの着用率の向上を図るための事業を実施してまいります。

購入費に対する補助金については、近隣市町村、関係機関の動向をしっかりと見ながら、検討してまいりたいと考えております。

結婚支援対策について

問 出会いの場が増えることで、結婚するチャンスが増え、結城市の人口増加や活性化にもつながると考えます。例えば、婚活パーティ

ーがきっかけで結婚したカップルに対して市からは結城紬を着ての写真撮影があるとしますが、その他に、中古の家をプレゼントしたり、妊娠中はタクシー無料などの補助も良いのではないかと考えます。

市としては、何か魅力的な補助はお考えでしょうか。



ものができたらと考えております。しっかりと検討してまいります。

不法投棄について

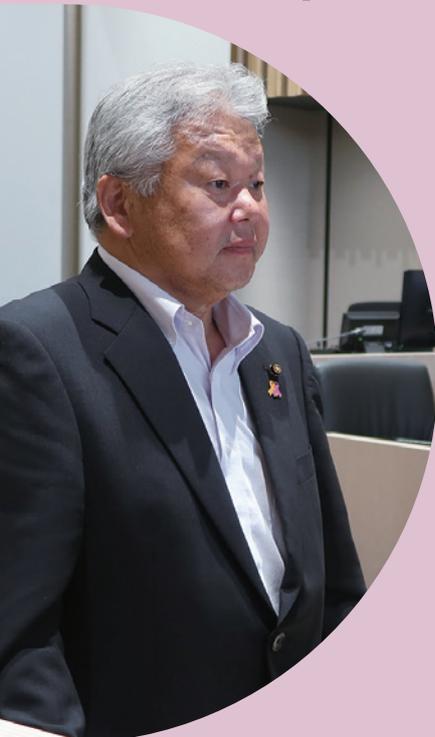
問 茨城県では不法投棄の早期発見・通報体制の確立、事案発生初期からの監視・指導体制充実強化に力を入れていますが、本市としては今後どのよ

うな対策を行っていくのでしょうか。

経済環境部長 不法投棄されてしまった土地所有者と連絡を取り、看板の設置やロープなどでの立ち入り防止措置、定期的な草刈りによる土地管理のアピールなど、投棄されにくい環境を整えるとともに、不法投棄の通報もできる社会貢献アプリ「ピリカ」の周知など、さらに啓発活動を行ってまいります。

自転車用ヘルメット購入の補助金は

関係機関等の動向を見ながら検討



いしかわ しゅうぞう
石川周三 議員

頭部を守るために
ヘルメットをかぶりましょう！

带状疱疹ワクチン接種助成について

国や近隣市町村の動向を注視し検討

带状疱疹のワクチン接種助成について

問 带状疱疹ワクチン接種費用の助成について。

市長 带状疱疹につきましては、50歳以上の罹患率が増えていることや、痛みを伴う症状が強く出るなどから带状疱疹ワクチン接種の必要性は高まっている現状であります。

このワクチン接種は、発症予防や重症化を抑えることができることから、予防接種の意義はたいへ



ん大きいと認識しておりますが、予防接種法に基づく任意接種であることから、助成については、慎重に検討する必要がありますと考えております。

今後、しっかりと国や近隣市町村の動向を注視しながら、带状疱疹ワクチン費用の助成については前向きに検討してまいりたいと考えております。

老朽化マンションの問題について

問 マンション管理適正化推進計画の策定について。

都市建設部長 マンション管理適正化推進計画は、「マンションの管理の適正化の推進に関する法律」に基づき、都道府県及び市町村が策定するものです。

この法律において定義するマンションとは、いわゆる分譲マンションであり、今のところ策定の予定はございません。



しかしながら、マンション管理は管理組合等が自ら適正に行うことが原則であるものの、適正管理がなされないマンションが増加すると周辺の住環境への影響が懸念されることから、必要に応じ、策定について検討してまいります。

不登校支援の推進について

問 誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策「スペシャルサポートルーム」等の設置について。

教育部長 「スペシャルサポートルーム」とは、登校しても学級に入れない児童生徒のために、学校ボランティア等の協力を得ながら余裕教室等を利用して落ち着いた空間の中で、自分のペースで学習・生活できる部屋で

す。

現状としては、設けている学校はなく、保健室で養護教諭や余裕教室で授業がない教員が、それぞれ児童生徒の相談・支援に当たるといった個別の対応をしております。今後は、学校ボランティア等の協力を含めた「スペシャルサポートルーム」の設置・運営について検討してまいりたいと考えております。



せき 関 はるみ 晴美 議員

日頃の体調管理を心がけましょう。

巡回バスについて

問 高齢化の進展に伴う利用者が増加した場合の対策について。

企画財務部長 巡回バスの増便につきましては、運行経費の増加に直結し、経常的な財政負担の増加につながることから、利用者ニーズや費用対効果、市の財政状況、高齢者タクシーの運行状況などを十分に検討した上で、利用者の利便性を確保できるように努めてまいります。

問 JR結城駅発着時刻への接続について。

企画財務部長 令和4年度の運行ダイヤ改正の際、結城駅南口にバス停留所を設置するなどして、可能な限り結城駅に発着する列車への接続に合うよう、配慮しているところではございます。



▶ 結城市内巡回バス

通学路の交通安全に つなぐ

問 直近に実施した通学路点検について。

教育部長 全国で登下校中の児童生徒が死傷する事故が相次いで発生したことを受け、平成24年及び平成25年に各小中学校の通学路緊急合同点検を行い、平成26年には引き続き通学路の安全確保に向けた取組を行うため、関係機関の連携体制を構築する「結城市通学路交通安全プログラム」を策

定いたしました。本プログラムでは、例年4月から5月にかけて、地域、保護者、児童生徒、学校職員等による危険箇所

の抽出を行い、8月に結城警察署や県筑西土木事務所、市土木課などの対策実施主体と共同で、実際に現地を確認し、安全点検を行っております。

点検箇所における対策要望の内容といたしました。横断歩道や信号機等の設置要望、「カーブミラーや注意喚起のための看板など安全設備の設置要望」「歩道整備や

グリーン塗装の要望」その他パトロールの強化などがございました。

問 街路灯設置の取組と対策の継続について。

教育部長 学校や自治会からの要望等により市が通学路に設置する通学路街路灯につきましては、「人家、付近の防犯灯、街路灯その他の照明設備から50m以上離れた箇所であること」を設置の条件としていることから、新たに街路灯を設置した場合においても期待

通りの明るさが確保されない状況もございます。この場合は、学校や保護者、地域の方の立哨活動や防犯パトロールの強化など代替の対策を講じていただき、地域の安全を確保いただいております。また、危険箇所の対策に不十分な点があった場合、各学校から継続的に改善要望をいただくことで、関係機関との情報共有、連携強化を図り、より多面的な対策を講じることで通学路の安全確保に取り組んでいるところでございます。

通学路の安全対策の取組継続を

実際に現地を確認し安全点検を行う



ひでお 伊藤英雄 議員

北部市街地の今後の活性化は

観光誘客で元気を取り戻していく



ひらつか あきら
平塚 明 議員

若い人の意見を取り入れ
職員の能力アップで
市民に寄り添う市役所へ

市議会議員選挙について

問 投票率アップ対策について。

総務部長 投票率の向上には、若年層への啓発が重要と考えている。若年層への啓発としては、選挙啓発ポスター等の募集、生徒会選挙等への選挙備品の貸出しを行っている。

職員研修について

問 職員の能力アップについて。

総務部長 職員が自己啓発意識を高め、業務のために自己研鑽に取り組むことは、職員の能力アップ、ひいては市民サービスの向上につながる。

今後、職員研修を中心とした取組を一層推進していく。

ふるさと納税について

問 今後の取組について。

市長 寄附金アップには更なる返礼品の充実が必要であると考えている。閲覧機会を増やすこと

も重要。更なる新規サイトの導入も検討する。

今後、ふるさと納税を通して、本市の知名度向上を図るとともに、寄附者の獲得に努める。

公共交通について

問 デマンドタクシー事業などを含めた今後の方向性について。

企画財務部長 現状では、巡回バスのルート再編等により利便性の向上を図り、高齢者タクシーを組み合わせ、公共交通サ-

ビスの維持を図っていきたいと考えているが、新たな交通システムに対する市民ニーズや他自治体の動向に注視し、利便性の高いサービスが提供できるよう努める。

農業振興について

問 今後の農業の在り方について。

市長 今後の農業経営を行う上での課題を解決するため、政策による支援や学校教育において、農業の重要性を教えるなど、

様々な方法で対応する必要がある。

今後は関係機関と連携しながら、課題解決に向けて慎重に対応していく。

北部市街地について

問 旧市役所跡地、シルクロード跡地を含めた北部市街地の今後のイメージについて。

市長 北部市街地は魅力ある観光資源が数多く残っている。

着物の似合う町、歩きやすい町を目指し、観光

誘客で北部市街地は元気を取り戻していく方向で考えている。

観光事業について

問 通年観光事業について。

経済環境部長 昨年度から進めている着地型商品の開発、販売を推進する等、より多くのお客様に時期を問わず訪れていただけるよう、官民一体となって取り組んでいく。



※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

行財政運営について

問 「義務的経費」は、経常的に支出される経費ですが、性質別で言えば人件費、扶助費、公債費等があります。この動向について。

企画財務部長 人件費につ

きましては、定年延長制度の導入による職員数の増加や社会的な賃金増の状況、扶助費につきましては少子高齢化の進展に伴う社会保障関係経費の増加、公債費につきましては市庁舎建設事業に

係る市債の償還に加え、今後実施予定の大規模建設事業の財源として借り入れる新たな市債の償還、これらの要因からそれぞれ増加することが予想され、厳しい財政運営となることが懸念される状況となっております。

企画財務部長 投資的経費、特に普通建設事業につきましては、国・県支出金を最大限に活用した補助事業を進めていくとともに、必要とされる単独事業につきましては、交付税措置のある有利な市債の借入れ及び適切な基金の充当、効率的かつ効果的な整備手法による事業費の縮減、優先度や着手時期を考慮した財政支出の平準化などにより財源を捻出し、実施してまいりたいと考えております。

問 今後、公共施設の更新費用が多額になることから、大きな問題として捉えています。

企画財務部長 「公共施設等の維持更新に必要な金額と充当可能な金額の均衡を図る」を達成するために、具体的方針に基づき「新規施設の抑制」、「既存施設を活用した複合化・集約化」、「施設保

有量の縮減」、「行政経営を意識した施設運営」、「施設使用料の見直し」、「個別施設計画に基づく進捗管理」、「公共施設長寿命化等推進基金の適正な運用」を進めることで、財源確保に努めるとともに施設の適正配置を推進し、公共施設の適正維持に努めてまいります。

問 補助金、負担金の現状と今後の方向性について。

企画財務部長 「公共施設等の維持更新に必要な金額と充当可能な金額の均衡を図る」を達成するために、具体的方針に基づき「新規施設の抑制」、「既存施設を活用した複合化・集約化」、「施設保

助限度額等の適正化の観点から十分な精査と検証を行うこと、また、負担金につきましては、対象団体等の事業内容を十分に検討し、近隣市町村の動向等を把握した上で、減額の要請や退会につきましても視野に入れることとしており、共に新規の創設・加入や金額の増額は原則として行わない方針としております。

問 義務的経費の動向を捉えて、財政構造の弾力性について経常収支比率の推移及び、今後の自主事業をどのように実施していくか、投資的経費の内、特に普通建設事業費の動向について。

企画財務部長 「公共施設等の維持更新に必要な金額と充当可能な金額の均衡を図る」を達成するために、具体的方針に基づき「新規施設の抑制」、「既存施設を活用した複合化・集約化」、「施設保

企画財務部長 補助金につきましては、必要性、費用対効果、補助率・補

将来を見据えた投資は躊躇せずに

適切な財政措置を国・県に要望

一般質問



つちだ こうじ
土田構治 議員

街の発展は定住化と行政投資ですね。



オーガニック食材の活用について

少しずつでも取り入れるよう検討する



おおさと かつとも
大里克友 議員

学校給食について

問 長期的な物価高騰の中で給食食材の影響について伺います。

教育部長 年間に換算すると約629万円増と推計することができ、物価高騰の影響が懸念されており

問 主食（米・麦）の納入先・産地・購入額について伺います。

教育部長 主食は原材料を直接購入するのではな



く、ごはん、パン、麺などに加工された状態のものを茨城県学校給食会から購入しております。

ごはんは結城市産コシヒカリを指定しており、令和4年度の購入額は約4千万円で、原材料である米は30キログラム当たり約9,525円で購入していることとなります。

問 国産小麦と米粉の使用について伺います。

教育部長 パンは、8割がアメリカ産とカナダ産、2割が茨城県産の小麦となっており

米粉を使用したパンは、年2回提供しており、その原料のうち8割が茨城県産の米粉、2割がアメリカ・カナダ産の小麦となっております。

給食で使用している外国産の小麦につきましては、国が、残留農薬等の検査を行い、安全と確認されたものを使用してお

りますので、その安全性は確保されていると判断しております。

問 オーガニック給食の先進地である千葉県いすみ市への視察状況について伺います。

教育部長 オーガニック食材の使用については、本市の実情に合う事例等を調査中の段階ではございますが、5月29日にオーガニック給食の先進地である千葉県いすみ市を、

杉山副市長をはじめ、関係職員で訪問し、「有機

給食と有機農業産地づくりの取り組み」について

の説明を受け、有機米の生産現場も視察しました。

児童生徒の食育やSDGsの面からも大変重要であると考えておりますので、引き続き調査研究してまいります。

問 オーガニック給食への今後の取組について伺います。

市長 オーガニック食材を活用することは、食の安全性、環境問題、食育など多方面から大変重要

であると考えております。今後につきましては、

安全安心な学校給食の安定供給を図るため、地元産の食材を積極的に使用するなど地産地消を図るとともに、オーガニック食材につきましては、少しずつでも給食に取り入れることができなにか、しっかりと検討してまいります。



主に通院と買物に配慮した 運行ルート見直しとダイヤ改正の内容は



いなば さとこ
稲葉里子 議員

公共交通整備事業について

問 巡回バスの運行ルートの見直し、ダイヤ改正について。

企画財務部長 利用者アンケートや運行事業者と協議を行い実施したもので、主に通院と買物に配慮した。

引き続き利用者のご意見を伺いながら、満足いただけるよう努める。

問 バス停の環境整備について。

企画財務部長 各停留所に設置している時刻表案内板の両面表示については、費用の検討を行うとともに、結城市地域公共交通会議に諮り、ご意見を伺った上で設置に向けて検討する。

停留所へのベンチの設置は、限られた箇所であれば可能と考えられるので、設置場所、費用について検討していく。

問 利便性の向上について。

企画財務部長 今後の利用者数の推移を見守りながら、利用者ニーズの把握に努め、状況が変化した際には、改めてダイヤ改正やルート見直し、運行数の増便など、様々な視点から検討を行い、適宜対応していく。

問 巡回バスの利用促進について。

企画財務部長 巡回バスへの関心を深めていただくため、車両のラッピング処理を行う。

また、市の出前講座メニューへの講座掲載や乗車体験会実施なども検討

し、利用促進に向けた啓発活動に努めていく。

問 有料化について。

企画財務部長 無料での巡回バス運行事業は、本市における住民サービスの特色の一つでもあり、地域性や行政規模、財政負担などのバランスを取りながら構築したもので、有料化を含めた運行形態は、結城市地域公共交通会議のご意見や利用者ニーズを十分に踏まえ、慎重に検討していく。

高齢者移動支援事業について

問 高齢者タクシーの実証実験について。

保健福祉部長 高齢者が気軽に外出できる利便性の高い事業になるよう、アンケート等で高齢者の声を聞くとともに、指定目的地、運行時間、利用者負担額、運行体制等について検証を行い、指定目的地の拡大等、タクシー事業者と協議の上、改善を図ってきた。

高齢者タクシーは、通

院や買物など日常生活を支えるだけでなく、生きがいを持って生活するために重要な役割を担っている。今後、高齢者を支える交通手段として検証と改善を行い、5年9月からの本格稼働に向け準備していく。



体育館のエアコン設置について

国が今年度から設置補助率を引き上げる



うえの ゆたか
上野 豊 議員

近い将来
エアコンが付くといいね

南部中央幹線道路について

問 民地からの樹木に係る事故等の管理責任と対応について。

民法の規定により、樹木の所有者に管理責任があり、これが原因となり車両や歩行者に事故が発生した場合、樹木の所有者が賠償責任を問われることがある。

都市建設部長 南部中央幹線道路、上山川皿窪地内の歩道の一部において、沿道に面した土地から樹木の枝が張り出しており、通行に支障を来し、折れた枝や木の実が歩道上に落ち、景観を害していることを確認している。道路や歩道への倒木や枝の張り出しについては、

当該箇所における現状は、枝の剪定要望や通行に関する苦情などはないが、道路法に基づき、樹木の所有者に対し必要な指導を行っていく。また、緊急を要する場合には、道路管理者において、枝の剪定などの対応をしていく。

体育館のエアコン設置について

問 体育館エアコン設置に関する認識と近隣市町村の状況について。

金の補助率を3分の1から2分の1に引き上げたことから、各自治体において、検討が進められると考えている。本市でも、児童生徒の熱中症対策や災害時の避難所の環境改善などの面から、必要性が高まっていると認識している。

教育部長 全国的な傾向として、児童生徒が長時間過ごす普通教室への設置がほぼ完了し、次に、比較利用頻度が高い特別教室への設置が進められている。国が、令和5年度からの3年間、体育館へのエアコン設置費用を補助する学校施設環境改善交付

金、令和5年度からは、大半が検討中とのことだが、筑西市では令和6年4月の開校を目指している明野五葉学園の体

育館にエアコン設置が予定されている。また、五霞町が6年度に中学校の体育館への設置に向け設計の業務委託を予定している。

問 財政面、ランニングコスト等の課題について。

教育部長 エアコン設置に係る事業費については、既に設置されている境町の例では、エアコン設置に加え受変電設備の改修で、おおよそ一施設当たり5千万円の事業費を要している。

問 体育館のエアコン設置に係る市長の所見を伺います。

市長 体育館へのエアコン設置の必要性は高まっているものと考えている。令和9年度の開校を目指している結城南中学校区の新設小学校の体育館については、エアコンを設置する方向で検討している。



※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

新型コロナウイルス5類移行後の対応について

問 課題と今後の取組について。

保健福祉部長 医療費に

ついては、健康保険が適用され1割から3割の自己負担が基本となることから、受診控えにつながることが懸念される。

5類に移行しても、感染力や病原性は変わらないので、引き続き感染予防や医療機関情報など適切な情報を提供するとともに、様々な側面からの

相談に応じていく。

介護保険料の軽減について

問 介護保険料が県内で一番低い要因について。

保健福祉部長 介護サー

ビスに頼ることなく健康で元気な高齢者が多く、地域で自立した生活を送れているため、介護保険事業費が抑えられ、介護保険料も低くなっている」と推察している。



問 来年度の介護保険料について。

保健福祉部長 3年間の

介護保険事業費を基礎として、保険料を設定する予定となっている。

保険料の設定に当たっては、介護給付費準備基金の活用を検討するなど、市民生活への影響も踏まえ、検討していく。

学校給食費の無料化について

問 令和5年度の当市と他市町村の現状について。

教育部長 44自治体のうち、小中学生無償化が7

市町、中学生のみは1市で、限定的に無償化予定の自治体は、本市を含め9市町となっている。

坂東市は半額、茨城町は一部助成を予定している。

問 学校給食費無料化の今後について。

市長 私が取り組む「徹底

子育て支援」の趣旨とも合致すると考えている。本来、国がしっかりと対応するべきものだと考

えているので、私からも要望を伝えていく。

結城南中学校区新設校に関するアンケート調査の結果報告書について

問 アンケート調査の回答率について。

教育部長 全体の有効回答率は40・5%、地域住民の回答率については18・3%だった。

問 地域住民の新設統合への理解度について。

教育部長 49%の方が「言葉だけでなく内容も知っていた」との回答だった。

問 地域の意見をじっくり聞く必要があると思います。自由回答の内容について伺います。

教育部長 全体で370件あり、地域住民が全体の約6割を占めることから、自由な意見を発言できる場所、必要性が高いと分析した。

皆様からのご意見やご提案を受け付けられるよう取り組んでいく。

本市女性の障害調整健康寿命は

令和元年までの5年間は県内1位



たいら 平 ようこ 陽子 議員

結城市の介護保険料は県内一の安さです

給食費完全無料化の実現は

財政計画等を検証し慎重に判断する



すずき よしお
鈴木良雄 議員

学校給食費無償化実現日まで
議員報酬全額受取を拒否する

職員人事について

問 管理職人事の基準、条件等について。

市長 管理職員については、経験や専門性が生かせるポストへの配置に努めるとともに、組織をまとめるリーダーシップやコミュニケーション能力を持つ職員の登用を心がけている。

今後についても、行政としての機能が最大限発揮できるような適材適所の人員配置に努め、更なる組織力の向上を目指す。

市長公用車について

問 今後の取組について。

総務部長 記録方法だけでなく、運転日報のチェックについても徹底し、市長公用車の運行に疑問を持たれることがないように、引き続き、適正な管理に努める。

小林市長の実績と評価について

問 過去3年半での実績と自己評価について。

市長 「街の幸福度・住み続けたい街ランキング2022」において、「住み続けたい街」として、北関東三県の中で前年の40位からジャンプアップの9位、茨城県内においては、前年の16位から一気に5位にランクインしたことは、私の3年半の一つの成果の表れかと考えている。

政策決定においては、議員の皆様にもご助言を賜り、その時々において、最善と思われる施策を展開できたものと考えている。

私の1期目の行政全般に対する評価は、自己評価ではなく、来る8月に執行予定の市長選挙で、賢明なる結城市民の審判に委ねたい。

墓地造成後、長い間、未許可状態が続いているので、なんとか近隣住民の同意を得て、速やかに許可申請できるように、引き続き強く指導していく。

墓地の許認可について

問 未許可の墓地に対する今後の対応について。

経済環境部長 ご質問の未許可の墓地については、近隣住民からの同意書が添付されていないため、同意を得て申請するよう指導している。

墓地造成後、長い間、未許可状態が続いているので、なんとか近隣住民の同意を得て、速やかに許可申請できるように、引き続き強く指導していく。

しかしながら、給食費を完全無償化するためには、多額の財政負担が継続的に必要になることから、財源の確保や将来的な財政計画などを総合的に検証したうえで、慎重に判断していく。これは、現職の市長としての責任でもある。

小中学校給食費完全無料化について

問 給食費完全無料化の実現について。

市長 子育て世帯への経済的な支援策として大変有効であると考えており、是非とも取り組みたい施策の一つである。



※一般質問の掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

委員会活動レポート

市の仕事は様々な分野にわたっていることから、総務、産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会を設置し、それぞれ分担しながら、専門的な審査と調査を行っています。

本委員会に付託された議案1件を審査しました。審査の結果、原案のとおり可決されました。

●総務委員会

主な質疑

■議案第34号 令和5年度結城市一般会計補正予算(第2号)

問 公共交通整備事業費の一般財源が100万円減額となっているが、内容について伺いたい。

答 企業版ふるさと納税寄附金で100万円の寄付をいただきまして、そちらを公共交通整備事業費に充当し、その結果、一般財源を減額するものです。

こちらの予算については、公共交通整備事業費内において巡回バスの更新車両の購入費に充てるものです。



●産業・建設委員会

本委員会に付託された議案2件と選任16件を審査しました。審査の結果、全て原案のとおり可決されました。

主な質疑

■議案第34号 令和5年度結城市一般会計補正予算(第2号)

問 畜産農家飼料高騰対策支援事業補助金1,416万3千円の内容について伺いたい。

答 飼料高騰の影響を受ける畜産農家の負担軽減措置として飼料高騰に係る経費を一部助成するものです。

対象者は継続して畜産経営を行っている市内に住所又は本店所在地のある畜産経営者です。

補助単価は牛1頭2万円、豚1頭3,500円、鶏1羽200円で、補助上限は50万円です。



本委員会に付託された議案2件と選任1件を審査しました。審査の結果、全て原案のとおり可決されました。

主な質疑

■議案第34号 令和5年度結城市一般会計補正予算(第2号)

問 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支給付金1億1,700万円の内容について伺いたい。

答 電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい、低所得者、住民税非課税世帯に対して、1世帯当たり3万円を支給するものです。

対象見込み世帯は3,900世帯で、7月中旬に対象世帯を抽出し、プッシュ型で確認書を発送、第1回目の支払いを7月末に行う予定です。

給付金の申請期限は10月31日、最終の支払日は11月30日を予定しています。

●教育・福祉委員会



議員表彰

令和5年6月15日、全国市議会議長会より、勤続20年として、大木作次元議員に、茨城県市議会議長会より、勤続8年として、會澤久男元議員、土田構治議員、大里克友議員にそれぞれ市政の発展に尽くされたことに對し、表彰状が授与されました。

また、茨城県西市議会議長会及び茨城県市議会議長会より、議長在職中の功績を称えられ、早瀬悦弘前議長に、茨城県西市議会議長会より、副議長在職中の功績を称えられ、大橋康則前副議長に、結城市議会議長会より、勤続20年の永年勤続議員として、その功績を称えられ、大木作次元議員に、それぞれ感謝状が授与されました。



大橋 康則
議員



早瀬 悦弘
議員



大里 克友
議員



土田 構治
議員

朗読

ゆうき市議会だよりは、目の不自由な方向けに、ボランティアグループ「ボイスフレンド」の皆さんのご協力をいただき、毎号、CD版の発行や対面朗読を行っています。

ご希望をされる方につきましては、社会福祉協議会（☎33・0225）までお問い合わせください。

全国市議会議長会定期総会



令和5年6月14日、東京国際フォーラムにおいて、岸田文雄内閣総理大臣、細田博之衆議院議長御臨席の下、全国市議会議長会第99回定期総会が開催されました。総会内では、関東部会の提出議案として、本市議会提案の「公共施設等適正管理推進事業（除却事業）の財政支援の拡充について」を大橋議長が説明しました。



令和5年 第3回定例会のお知らせ

結城市議会 次回定例会の開催予定

- 9月 6日 本会議（開会）
- 7・8日 一般質問
- 11・12・13日 常任委員会
- 14・15・19日 決算特別委員会
- 22日 本会議（閉会）

※日程が変更になる
場合もあります。

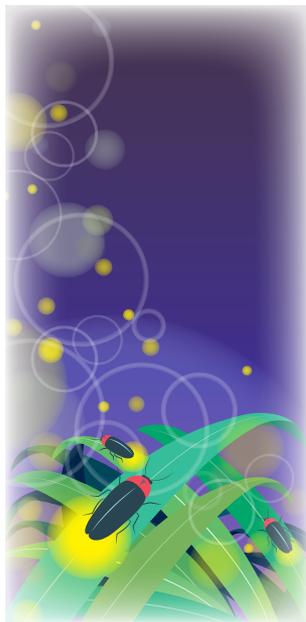
詳しいことは、議会事務局まで
(0296-32-1111 内線 5921・5922)

編集後記

新型コロナウイルス感染症が、2類感染症から5類感染症へ移行して約3か月が経過しようとしております。日常生活の行動制限がなくなり、また新しい生活様式としてマスクの着用など個人の選択を尊重し、判断に委ねることが基本となりました。7月には、4年ぶりに「第27回きぬ川ふれあい広場ホタル祭り」が開催されるなど、コロナ禍前の活気に満ちあふれたまちが戻りつつあります。あらためて、人と人とのつながり、人と地域・社会とのつながりの重要性を認識しているところです。

議会だよりが、これからも市民の皆様に分かりやすく、関心を持っていただける広報となるよう努めてまいります。

（情報推進委員）



表紙によせて

表紙は、7月1日に開催された「ホタル祭り」の様子です。

きぬ川ふれあい広場で開催される「ホタル祭り」は、地元自治会のお囃子や民謡民舞の発表、ホタルが放つ幻想的な光を楽しむ、結城の夏を彩るイベントです。